

南星中学校「学校評価」(教師用)

評価基準

- A そう思う(よく当てはまる) B だいたいそう思う(やや当てはまる)
 C あまりそう思わない(あまり当てはまらない) D 思わない(まったく当てはまらない)

項目	評価番号	評価内容	評価(上段は人数・下段は割合)				評価平均値
			A	B	C	D	
学校教育目標	1	学校教育目標の「よく学ぶ生徒 心豊かな生徒 たくましい生徒」は、学校の実態等を踏まえた目標になっている。	12 55%	10 45%	0 0%	0 0%	3.5
	2	教師一人一人が、「知・徳・体」の調和のとれた生徒の育成に努めている。	7 32%	15 68%	0 0%	0 0%	3.3
	3	重点目標「確かな学力の向上」「豊かな心と健やかな体の育成」「生徒による自主活動の活性化」「信頼される学校づくり」の達成に向けて意欲的に取り組んでいる。全教職員が、学校教育目標と「三共の精神」を十分に理解し、その達成に向けて取り組んでいる。	6 27%	16 73%	0 0%	0 0%	3.3
学校経営	4	全教職員が、学校教育目標と校訓「自立 共生」について十分に理解し、その達成に向けて取り組んでいる。	7 32%	15 68%	0 0%	0 0%	3.3
	5	学校からの情報を適宜発信している。	11 50%	11 50%	0 0%	0 0%	3.5
	6	教師一人一人が、学校経営に積極的に参画している。	8 42%	11 58%	0 0%	0 0%	3.4
学年・学級経営	7	学校経営方針を踏まえ、学年経営(案)計画に基づいた学年経営の充実に努めている。	8 36%	12 55%	2 9%	0 0%	3.3
	8	学校経営方針及び学年経営計画を踏まえ、学級経営(案)計画に基づいた学級経営の充実に努めている。	5 25%	13 65%	2 10%	0 0%	3.2
職員会議・校内研修	9	職員会議では、共通理解・共通実践を図る意思形成の場と捉え、常に課題意識を持って参画している。	5 23%	16 73%	1 5%	0 0%	3.2
	10	校内研修の充実を図るため、「知・徳・体」の3部会を中核とした職員相互の資質の向上と研究の充実に努めている。	5 23%	16 73%	1 5%	0 0%	3.2
教科等指導	11	学習指導要領に示された各教科等の目標を踏まえ、本校生徒の実態に沿った学習指導の充実に努めている。	7 32%	12 55%	3 14%	0 0%	3.2
	12	毎時間の授業では、学習のめあて(目標)を明確に示すとともに、めあて(目標)と関連した思考を促す発問の工夫、及び適切な評価に努めている。	7 33%	13 62%	1 5%	0 0%	3.3
キャリア教育・進路指導	13	生徒の「よさ」を伸ばし、将来の夢や目標につながる進路指導を行っている。	6 27%	13 59%	3 14%	0 0%	3.1
	14	学習すること・働くことの意義(必要性)を踏まえ、キャリア教育の視点の一つである「なりたい自分」「なれる自分」を意識した教育活動の展開に努めている。	6 27%	14 64%	2 9%	0 0%	3.2
生徒指導・生徒理解	15	生徒指導全体計画を踏まえ、積極的な生徒指導の充実に努めている。	6 27%	13 59%	3 14%	0 0%	3.1
	16	「ほう(報告)・れん(連絡)・そう(相談)・かく(確認)」を意識し、情報の共有化と共通実践に努めている。	6 27%	16 73%	0 0%	0 0%	3.3
道徳・人権教育	17	道徳の授業等をおとして、普段から命の大切さや人を思いやる心の育成など、人権教育の充実に努めている。	11 50%	9 41%	2 9%	0 0%	3.4
	18	道徳全体計画に基づき、生徒の実態に沿った心を揺さぶる道徳の時間の工夫に努めている。	8 38%	12 57%	1 5%	0 0%	3.3
保健・安全	19	普段から、交通安全をはじめ地震・津波等の危機管理について、学級指導等を行っている。	5 24%	13 62%	3 14%	0 0%	3.1
	20	健康診断の結果を踏まえて、生徒一人一人の健康状況を把握するとともに、養護教諭と連携した健康指導に努めている。	9 41%	12 55%	1 5%	0 0%	3.4
特別活動	21	特別活動全体計画に基づいた学級活動、学校行事等の充実に努めている。	9 43%	10 48%	2 10%	0 0%	3.3
	22	学活は、学級の諸問題の解決を図るため、また、係・当番活動を決定するための話し合い活動を計画的・継続的に行っている。	4 20%	13 65%	3 15%	0 0%	3.1
職務推進	23	教師一人一人が、自分の校務分掌の職務内容を理解し、積極的に職務の推進に努めている。	6 29%	14 67%	1 5%	0 0%	3.2
	24	校務分掌は、学校の実態等を踏まえた適材適所の配置である。	4 18%	11 50%	7 32%	0 0%	2.9
特別支援教育	25	特別に支援を必要とする生徒の学級担任と特別支援コーディネーターを中核として、全校体制による特別支援教育の充実に努めている。	4 18%	13 59%	5 23%	0 0%	3.0
適応指導教室	26	適応指導教室指導計画に基づき、学校生活に対して不適応な生徒に対する支援を、全職員体制で取り組んでいる。	4 18%	12 55%	6 27%	0 0%	2.9
部活動	27	部活動規程(全体計画)を踏まえ、全職員の協力体制により、規律ある活動を心がけている。	4 18%	12 55%	6 27%	0 0%	2.9
PTA活動	28	私はPTA活動に積極的に参加している。	3 14%	14 64%	5 23%	0 0%	2.9

その他 ※意見、要望等があれば記入願います。その際、その意見等についての具体的な解決方法等を示してください。